

2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所 東
 コード番号 3319 URL https://www.golfdigest.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員最高財務責任者 (氏名) 中村 怜 (TEL) 03-5656-2888
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	25,332	18.6	△239	—	258	△70.0	277	△80.1
2022年12月期第2四半期	21,352	11.9	850	△11.2	862	△10.5	1,398	121.3

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 317百万円(△82.7%) 2022年12月期第2四半期 1,837百万円(145.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	4.60	4.59
2022年12月期第2四半期	76.61	76.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	47,216	1,826	3.8	△244.06
2022年12月期	43,524	1,598	3.6	△245.32

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 1,790百万円 2022年12月期 1,573百万円

(注) 「1株当たり純資産」については、純資産の部の合計額から当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種優先株式に係る払込金額、優先配当額を控除して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	4.00	—	5.50	9.50
2023年12月期	—	4.00			
2023年12月期(予想)			—	5.50	9.50

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	15.0	2,050	72.3	1,226	—	550	62.1	8.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 2 Q	18,274,000株	2022年12月期	18,274,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	70,393株	2022年12月期	70,393株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 2 Q	18,203,607株	2022年12月期 2 Q	18,260,037株

(注)当社は2022年度より取締役等に対する株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P 1. 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式（A種優先株式）に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当額				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期	—	—			
2023年12月期(予想)			—	7,242.43	7,242.43

(注) 1. A種優先株式は、2022年11月25日に発行したものです。

2. A種種類株式の配当金額は、当社定款に従い算定した金額です。なお、2023年12月期の配当金額は、当該期に対応する配当金額に加え、累積している2022年12月期配当金を含んでおります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)における日本経済は、外食や旅行等の対面型サービスを中心に緩やかな回復に向かっております。一方、世界経済は、資源価格の高騰やインフレ率の上昇、長引くウクライナ侵攻の影響等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

インターネットを取り巻く環境は、Eコマース市場や各種インターネット関連サービス市場等が成長を続けております。また、IoT、AIに代表されるデジタル技術は進化し続けており、様々な場面においてデジタル化が進んでおります。ゴルフ市場においては、COVID-19の影響下に求められる新しい生活様式に適応したプレースタイルが浸透する等、ゴルファーの需要スタイルは日々変化しております。

このような環境下、当社グループはゴルフ専門のITサービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力を強みに、ゴルファーにより快適で楽しいゴルフライフを提供してまいりました。また、2021年2月に公表した中期経営計画「LEAD THE WAY」の基本方針に基づき、事業運営に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)の業績は、売上高25,332百万円(前年同期比18.6%増)となりましたが、主に前年に開始したゴルフ弾道測定器事業において費用が先行したこと等から営業損失239百万円(前年同期は営業利益850百万円)となりました。一方、円安の影響から為替差益542百万円を計上する等で経常利益258百万円(前年同期比70.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は277百万円(同80.1%減)となりました。

主要セグメント別の業績は次のとおりであります。

「国内」セグメント

当第2四半期連結累計期間における「国内」セグメントの業績は、売上高13,992百万円(前年同期比7.6%増)となりました。また、ゴルフ用品販売事業において需要に応じた販売戦略を実施し一時的に売上総利益率が低下したこと等からセグメント利益は625百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

「海外」セグメント

当第2四半期連結累計期間における「海外」セグメントの業績は、2022年8月に取得したゴルフ弾道測定器事業が好調に推移し売上高11,339百万円(前年同期比35.9%増)となりました。一方、当該事業の費用が先行したこと等によりセグメント損失は864百万円(前年同期はセグメント利益102百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間の財政状況は、総資産47,216百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,692百万円増加しました。負債は、前連結会計年度末に比べ3,464百万円増加の45,390百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べて227百万円増加し、1,826百万円となりました。

資産については、商品が528百万円、有形固定資産が1,771百万円、無形固定資産が872百万円増加しました。負債については、短期借入金が1,453百万円、リース債務(長期)が869百万円増加した一方、長期借入金407百万円減少しました。利益剰余金は177百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して133百万円減少し、2,287百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,364百万円の収入（前年同期は1,020百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期利益271百万円のほか、非資金項目である減価償却費1,366百万円、のれん償却額543百万円の計上があった一方で、営業活動に関連しない為替差益546百万円を除外したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,912百万円の支出（前年同期は1,922百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,088百万円、無形固定資産の取得による支出799百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、368百万円の収入（前年同期は217百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の借入による純増額1,201百万円が長期借入金の返済による支出731百万円を上回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,421,492	2,287,908
売掛金	3,063,950	3,405,402
商品	6,238,673	6,767,413
仕掛品	694	94
貯蔵品	186,183	208,457
貸倒引当金	△16,022	△15,785
その他	2,248,574	2,362,819
流動資産合計	14,143,547	15,016,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,747,384	7,975,416
使用権資産	7,631,816	8,530,036
その他	3,303,368	3,850,923
減価償却累計額	△3,970,111	△4,872,364
有形固定資産合計	13,712,456	15,484,011
無形固定資産		
のれん	8,479,098	8,822,963
その他	6,269,235	6,797,498
無形固定資産合計	14,748,333	15,620,461
投資その他の資産		
その他	927,245	1,103,092
貸倒引当金	△6,974	△6,974
投資その他の資産合計	920,271	1,096,118
固定資産合計	29,381,062	32,200,590
資産合計	43,524,609	47,216,899
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,893,669	3,352,240
短期借入金	5,603,721	7,057,135
1年内返済予定の長期借入金	1,514,167	1,553,495
未払法人税等	61,396	268,124
契約負債	5,562,340	5,966,404
賞与引当金	390	30,090
ポイント引当金	38,642	39,781
株主優待引当金	27,787	39,936
その他	4,224,063	4,720,803
流動負債合計	19,926,177	23,028,011
固定負債		
長期借入金	12,961,461	12,553,833
リース債務	7,729,247	8,598,570
役員退職慰労引当金	121,002	127,008
役員株式給付引当金	17,486	27,235
資産除去債務	344,812	367,633
その他	825,547	687,762
固定負債合計	21,999,556	22,362,044
負債合計	41,925,734	45,390,056

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,458,953	1,458,953
利益剰余金	△152,151	25,059
自己株式	△80,253	△80,253
株主資本合計	1,226,547	1,403,758
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	347,321	386,989
その他の包括利益累計額合計	347,321	386,989
新株予約権	25,006	36,095
純資産合計	1,598,875	1,826,843
負債純資産合計	43,524,609	47,216,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	21,352,914	25,332,051
売上原価	13,711,159	16,621,600
売上総利益	7,641,755	8,710,451
販売費及び一般管理費	6,790,778	8,950,093
営業利益又は営業損失(△)	850,976	△239,641
営業外収益		
受取利息	34	435
為替差益	—	542,591
助成金収入	8,551	239,587
その他	9,806	15,116
営業外収益合計	18,393	797,730
営業外費用		
支払利息	5,347	296,429
その他	1,947	2,659
営業外費用合計	7,295	299,089
経常利益	862,074	258,999
特別利益		
固定資産売却益	340	12,600
債務免除益	809,786	—
その他	433	—
特別利益合計	810,559	12,600
特別損失		
固定資産除却損	35,808	38
その他	1,959	—
特別損失合計	37,767	38
税金等調整前四半期純利益	1,634,866	271,561
法人税、住民税及び事業税	203,537	173,761
法人税等調整額	32,483	△179,915
法人税等合計	236,021	△6,153
四半期純利益	1,398,845	277,715
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,398,845	277,715

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,398,845	277,715
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	438,795	39,668
その他の包括利益合計	438,795	39,668
四半期包括利益	1,837,640	317,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,837,640	317,384

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,634,866	271,561
減価償却費	887,798	1,366,920
のれん償却額	285,295	543,523
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,287	△1,133
賞与引当金の増減額(△は減少)	△134,000	29,700
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△730	1,138
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△3,092	12,149
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△73,884	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,006	6,006
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	4,372	9,749
受取利息及び受取配当金	△34	△435
支払利息	5,347	296,429
為替差損益(△は益)	△19,678	△546,493
資金調達費用	—	998
債務免除益	△809,786	—
固定資産除却損	35,808	38
売上債権の増減額(△は増加)	△314,181	△264,037
棚卸資産の増減額(△は増加)	△872,374	△362,170
仕入債務の増減額(△は減少)	662,217	330,803
契約負債の増減額(△は減少)	△561,026	△29,918
その他の資産の増減額(△は増加)	228,183	△26,093
その他の負債の増減額(△は減少)	128,264	△86,953
その他	161,933	8,998
小計	1,250,017	1,560,779
利息及び配当金の受取額	34	435
利息の支払額	△3,996	△264,226
法人税等の支払額	△225,212	67,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,842	1,364,520

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
事業譲受による支出	—	△35,094
事業譲受の条件付取得対価の支払額	△245,081	—
有形固定資産の取得による支出	△1,300,049	△1,088,946
無形固定資産の取得による支出	△433,190	△799,780
敷金の回収による収入	100,091	114
敷金の差入による支出	△30,754	△1,090
その他	△13,032	12,650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,922,018	△1,912,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	403,899	1,201,896
長期借入金の返済による支出	—	△731,451
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△389	△389
資金調達費用の支出	—	△998
配当金の支払額	△100,335	△100,275
非支配株主への配当金の支払額	△6,196	—
自己株式の取得による支出	△79,827	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,149	368,781
現金及び現金同等物に係る換算差額	98,078	45,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△585,947	△133,584
現金及び現金同等物の期首残高	2,904,770	2,421,492
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,318,823	2,287,908

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,009,240	8,343,674	21,352,914	—	21,352,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	18,907	18,907	△18,907	—
計	13,009,240	8,362,581	21,371,822	△18,907	21,352,914
セグメント利益	748,820	102,155	850,976	—	850,976

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,992,338	11,339,713	25,332,051	—	25,332,051
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	27,452	27,452	△27,452	—
計	13,992,338	11,367,165	25,359,503	△27,452	25,332,051
セグメント利益又は損失 (△)	625,074	△864,716	△239,641	—	△239,641

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。